

# 令和5年度当初予算 主要事業

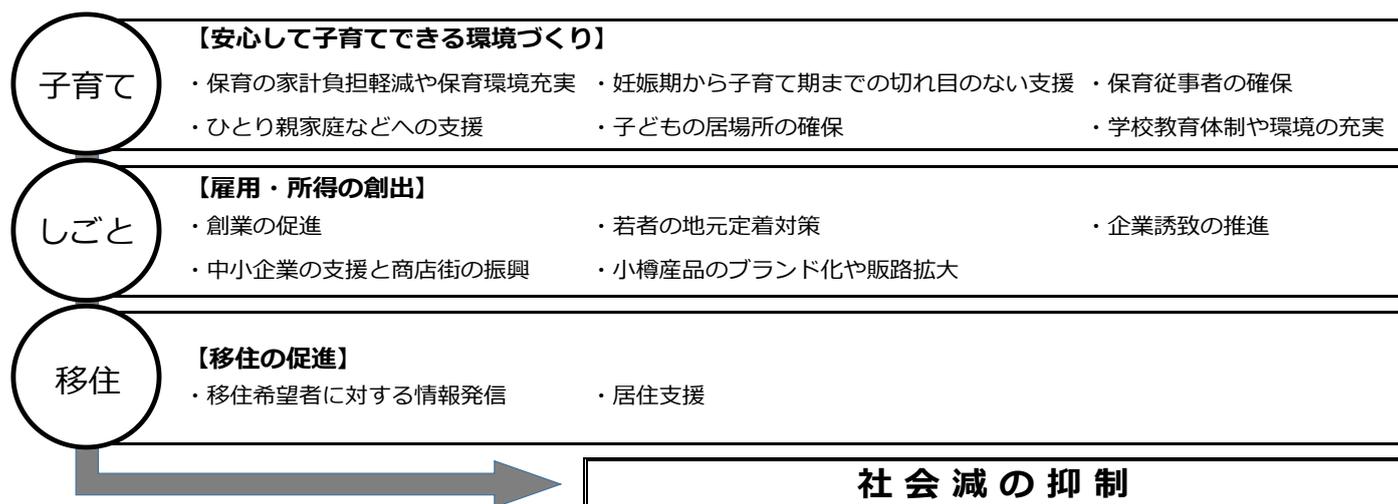
## — 安心で、思いや希望がかなう「選ばれるまち」へ —

安心して子育てできる環境を充実させ、地元での就業や起業を支援し、移住先や投資先としての魅力をひき出すまちづくりを推進

令和5年度当初予算における主要な事業を、重点取組である「人口対策」、「時代や社会の変化への対応」及び「魅力を活かしたまちづくり」のそれぞれに関する事業と、その他の事業に分類して示します。

### [I] 人口対策

社会減の抑制に向けて、「子育て」「しごと」「移住」を3つの柱とし、安心して子育てできる環境づくりを進めるとともに、雇用・所得の創出に取り組むことにより、主に若年層の転出抑制に努めながら、これらの取組と一体となった移住促進策を展開し、住み続けたい、移り住みたいと感じる「選ばれるまち」を目指します。



### [II] 時代や社会の変化への対応

デジタル技術を活用した市民サービスの向上や事務の効率化、脱炭素社会や多様性を認め合う社会の実現に向けた取組を推進し、時代に適応した「選ばれるまち」を目指します。

### [III] 魅力を活かしたまちづくり

本市の強みである「歴史」や「港」などの魅力を活かし、未来を見据えたまちづくりを進めることにより、小樽の可能性を引き出し、活気にあふれ夢や希望が感じられる「選ばれるまち」を目指します。

### [IV] その他の主要事業

# [I] 人口対策

## ① 安心して子育てできる環境づくり

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>保育の家計負担軽減や保育環境充実</b>				
☆	保育料の引下げ	保育に関する家計負担軽減のため、保育料を近隣他都市並みに引き下げるとともに、第2子の保育料を無償化（第3子以降は従前より無償）		こども未来部
☆	病児保育事業費補助金	病気になった際に一時的に保育する病児保育事業を実施する認定こども園いほ幼稚園に対する補助。令和5年度から、課税世帯の利用料（2,000円/回）を無償化	7,229	こども未来部
☆	一時預かり事業費補助金	保護者の就労形態の多様化等に伴う一時的な保育、急病や入院、保護者の育児負担解消等のための一時預りサービスを実施する保育所等に対する補助。令和5年度から、里帰り出産も利用可能となるよう対象を拡大	11,915	こども未来部
◎	保育業務支援システム導入事業費	保育士の業務負担軽減と利用者の利便性向上を目的とした、市立保育所5か所のICT化と私立保育所等のICT整備に対する補助	12,000	こども未来部
◎	私立保育所等ICT化推進事業費補助金		8,000	こども未来部
◎	こどもの安全・安心対策支援事業費補助金	市内保育施設で所有する送迎用バスに、園児の車内置き去り防止のための安全装置を設置するために必要な経費を補助（1台当たり175,000円を上限）	1,400	こども未来部
	民間保育施設等整備支援事業費補助金（ゆりかご保育園）	認定こども園ゆりかご保育園が行う、園舎建替え費用の一部を補助	162,339	こども未来部
◎	民間保育施設等整備支援事業費補助金（小樽幼稚園）	小樽幼稚園が行う、園舎建替え費用の一部を補助	29,991	こども未来部
◎	保育所等防犯対策強化整備費補助金	相愛保育所が行う防犯フェンスの交換に係る経費の一部を補助	2,953	こども未来部
<b>妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援</b>				
	出産・子育て応援事業費	妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援として給付金を支給	63,251	こども未来部
◎	多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業費補助金	多胎妊娠の経済的負担を軽減するため、通常の14回を超過して妊婦健康診査を受ける費用を公費で負担（最大5回/1回当たり5,000円を上限）	125	こども未来部
◎	産婦健康診査事業費	子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、産後の初期段階における母子に対する支援を強化するため、産婦健康診査に係る費用（2回分/1回当たり5,000円を上限）を助成	4,100	こども未来部
◎	母子保健対策強化事業費	弱視等を早期に発見し、早期治療につなげるため、3歳児健康診査において、高精度の視力検査を実施するための検査機器を整備	1,559	こども未来部
◎	医療的ケア児保育支援事業費	日常生活を営むために医療的ケアを要する状態にある児童に対し、保育所等の利用を支援するため、看護師等を派遣	4,474	こども未来部
	医療的ケア児等総合支援事業費		4,818	福祉保険部
☆	障害児相談支援事業費	児童の発達に関する相談支援体制を強化するため、相談支援専門員を1名増員	7,743	こども未来部
	医療扶助費（こども・市の単独分）	北海道による医療費助成に上乗せて市の独自助成を実施。小学生までの入院・通院医療費を実質無償化するほか、非課税世帯の中学生の入院医療費を実質無償化し、課税世帯の中学生の入院医療費の負担を1割に軽減	77,192	こども未来部
	医療扶助費（ひとり親家庭等・市単独分）		17,578	こども未来部
	医療扶助費（重度・市の単独分）		576	こども未来部
<b>保育従事者の確保</b>				
◎	保育士等就労定着支援金事業費補助金	保育士等の人材を確保するため、新規に就労した保育士等に対し一時金を支給（採用時10万円、3年目20万円、6年目30万円 合計60万円）	2,050	こども未来部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>ひとり親家庭などへの支援</b>				
☆	子どもの学習・生活支援事業費（こども福祉課分）	ひとり親家庭、生活保護世帯、生活困窮世帯の中学生を対象として、学習の支援や困りごと相談に応じるなど生活支援を実施。令和4年度に引き続き、試行として、受講歴のある新高校1・2・3年生を受け入れ	3,958	こども未来部
☆	子どもの学習・生活支援事業費（自立支援G分）		985	福祉保険部
<b>子どもの居場所の確保</b>				
	銭函小学校放課後児童クラブ新築関係費	安心・安全な子どもの居場所の提供と環境改善を図るため、銭函小学校放課後児童クラブにおいて、老朽化した建物の新築建替えを実施	160,000	こども未来部
	都市公園安全・安心事業費	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園遊具や施設を地域住民のニーズを踏まえて更新 ・令和5年度 やまぶき公園（オタモイ1丁目） しらかば公園（新光5丁目） ベイビュータウン中央公園（新光町） ふれあい公園（張碓町） ほしの丘の上公園（星野町） 銭函1丁目公園（銭函1丁目） 銭函中央公園（銭函3丁目）	41,950	建設部
	トイレの洋式化等整備事業費（公園）	市内3公園のトイレの洋式化等整備 ・令和5年度 ちどり公園（朝里1丁目） やまびこ公園（富岡2丁目） 山の上公園（富岡2丁目）	3,000	建設部
<b>学校教育体制や環境の充実</b>				
☆	スクールカウンセラー関係経費	スクールカウンセラーを1名増員することにより4名体制とし、いじめや不登校に関する相談体制を強化	7,145	教育部
☆	スクールソーシャルワーカー関係経費	スクールソーシャルワーカーの勤務日数を週3日から週5日にし、困難ケースへの対応体制を強化	2,630	教育部
☆	校務支援システム関係経費（小学校）	教員の業務負担を軽減するとともに、児童生徒に必要な指導支援を行うことのできる環境づくりのため、市内全小中学校に校務支援システムを導入	5,681	教育部
☆	校務支援システム関係経費（中学校）		4,119	教育部
☆	学校図書館整備費（図書館司書関係）（小学校）	学校図書館の運営改善と環境整備を図るため、学校図書館司書を1名増員し合計9名を配置	8,300	教育部
	学校図書館整備費（図書館司書関係）（中学校）		5,996	教育部
◎	学校図書館整備費（学校特別配当分）（小学校）	学校図書館の蔵書充実を図るため、令和5年度から3か年で集中的に蔵書を整備（1年目）	2,654	教育部
◎	学校図書館整備費（学校特別配当分）（中学校）		2,346	教育部
◎	部活動改革推進事業費	令和5年度から合同部活動（拠点校方式）を実施するに当たり、生徒の移動を支援するための経費	2,816	教育部
	トイレ改修事業費（稲穂小）	校舎トイレの洋式化改修	18,800	教育部
	校舎等耐震補強等事業費（桂岡小）	校舎・屋内運動場の耐震補強工事、校舎トイレの洋式化等改修及び照明設備の改修、プール改修等	870,000	教育部
◎	授業時数特例校支援事業費	授業時数特例校である忍路中央小学校のふるさと学習を充実するため、学校菜園等を整備	1,760	教育部
◎	米飯給食食器購入費	学校給食における米飯提供回数を週2回から週2.5回に増やすための必要な食器の購入	6,000	教育部

②

## 雇用・所得の創出

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>創業の促進</b>				
☆	創業支援事業費	一定の要件に該当する新規創業者に対し、事務所等の賃貸料や内外装工事に関する費用等を補助。令和5年度から、内外装工事費の限度額について、30代までの新規創業者を対象とする若者加算20万円を新設	9,400	産業港湾部
☆	創業支援セミナー「小樽商人塾」開催事業費	創業支援セミナー「小樽商人塾」の開催に要する経費。令和5年度から、創業にあたっての心構えなどを学ぶ「創業入門セミナー」を開設するとともに、講座内容をより充実して開催	970	産業港湾部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>若者の地元定着対策</b>				
	若者就職マッチング支援事業費	高校生や大学生などの若者の就職率向上と地元定着を目的として、企業見学会や説明会、新社会人講座を実施	2,000	産業港湾部
<b>企業誘致の推進</b>				
◎	サテライトオフィス誘致事業費	ITベンチャー企業等のサテライトオフィス誘致を推進するため、ターゲット企業の選定を含めた誘致戦略の策定や企業とのマッチング等を専門的な知見を有する事業者委託し実施	9,000	産業港湾部
	立地環境視察費用補助金	IT関連企業や製造事業者等に対し、サテライトオフィス等の開設を検討するための視察に要する費用の一部を補助	1,000	産業港湾部
☆	企業誘致促進事業費	企業誘致に向けた産業展等への出展や、企業への訪問活動、パンフレット等のPRツール作成に要する経費。令和5年度は、札幌圏の企業を対象とした設備投資動向調査を実施	4,780	産業港湾部
<b>中小企業の支援と商店街の振興</b>				
◎	事業承継支援事業費	事業承継に対する意識啓発や支援制度を周知し、後継者不足による廃業を抑制するため、事業者の課題把握のための実態調査を実施するほか、事業承継に関するセミナーを開催	3,000	産業港湾部
☆	経営力強化支援事業費	中小企業振興会議からの答申に基づき、女性復職支援やパッケージ作成支援を実施。令和5年度は、令和4年度に実施したパッケージ作成支援事業の対象となった3商品について、SNSや商談会でのPRを実施	3,180	産業港湾部
☆	空き店舗対策支援事業費	既存事業者が空き店舗を活用して店舗の開設や増設・拡張等をする場合に、店舗家賃の一部や内外装工事費を支援。令和5年度から、助成対象事業者及び対象区域を拡大	2,850	産業港湾部
<b>小樽産品のブランド化や販路拡大</b>				
☆	水産物ブランド化推進事業	小樽おさかな普及推進委員会のホームページによるPRや、小樽水産加工品ブランド推進委員会の「小樽水産加工グランプリ」の開催による小樽の地魚や加工品のブランド化や販路拡大を支援。令和5年度は、グランプリ受賞商品のフォローアップのため、フェアの開催やPR、商談会を実施	3,000	産業港湾部
☆	小樽産品販路拡大強化支援事業費	小樽産品の販路拡大のため、商談会への出展のほか、百貨店等の販路開拓、お取り寄せチラシによる販売などを支援。令和5年度は、事業者が商品を消費者に直接アピールし、ニーズを把握しながら商品を開発できる取組を実施	7,000	産業港湾部
	海外販路拡大支援事業費	海外販路の拡大を目指す市内企業等に対し、商談会、展示会等への出展や現地企業との商談を支援。令和5年度は、中国青島市を訪問し、小樽港の定期コンテナ航路を活用した小樽産品の販路拡大に向けた情報収集等を実施	2,310	産業港湾部

### ③ 移住の促進

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>移住希望者に対する情報発信</b>				
◎	人口戦略推進事業費	移住者の呼び込みと定住に結びつけるための移住体験ツアーや移住者ミーティングの実施、小樽商工会議所内に開設した「移住・起業サポートセンター」の運営、市内の発達支援事業所や保育所、宿泊施設などと連携した親子ワークショップの実施に要する経費	12,500	総務部
	移住促進事業経費	移住情報サイト「笑(え)になるおたる」による情報発信や、首都圏での移住フェアの出展に要する経費	718	総務部
<b>居住支援</b>				
	移住支援事業費	北海道との共同事業により、東京圏から移住し、就業の要件(対象となる中小企業等へ就職、起業、テレワーク)に該当する場合に支援金を支給	3,200	総務部
	移住・定住促進住宅取得費等補助金	小樽市に転入し、すでに小樽市内に2年以上居住する世帯と三世代で同居・近居する場合に、中古住宅の購入や増改築等に要する費用の一部を補助	3,000	総務部

## [Ⅱ] 時代や社会の変化への対応

新規:○ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>デジタル技術を活用したサービスの向上</b>				
	行政手続オンライン化経費	市民の利便性向上と業務効率化を図るための行政手続きや各種アンケート調査のオンライン化に要する経費。利用可能な行政手続きは順次拡大	3,097	総務部
◎	A I チャットボットシステム導入事業費	市ホームページや公式LINEと連動したAIチャットボットによる24時間365日の相談受付体制の整備に要する経費	1,716	総務部
◎	保育業務支援システム導入事業費【再掲】	保育士の業務負担軽減と利用者の利便性向上を目的とした、市立保育所5か所のICT化と私立保育所等のICT整備に対する補助	12,000	こども未来部
◎	私立保育所等ICT化推進事業費補助金【再掲】		8,000	こども未来部
◎	保育所等入所選考システム導入事業費	保育所等の入所選考（利用調整）に関する事務を効率化し、選考結果通知の迅速化を図るなど利用者サービスの向上を目的に、A I マッチング機能を備えた入所選考システムを導入	8,000	こども未来部
☆	校務支援システム関係経費（小学校）【再掲】	教員の業務負担を軽減するとともに、児童生徒に必要な指導支援を行うことのできる環境づくりのため、市内全小中学校に校務支援システムを導入	5,681	教育部
☆	校務支援システム関係経費（中学校）【再掲】		4,119	教育部
◎	図書館システム整備事業費	「まちをつなぐ図書館」の実現に向けて、現図書館システムの更新の際にマルチデバイス化し、学校図書館との連携強化や情報発信のための新機能を追加し、令和6年度から運用するための経費	14,500	教育部
◎	シニアスマホ教室開催事業費	スマートフォンの操作に不安を感じる方を対象としたスマホ教室の開催に要する経費	1,012	福祉保険部
<b>デジタル技術を活用した業務の効率化</b>				
◎	庁内会議ペーパーレス化推進事業費	会議資料等を電子化し、コスト削減や業務効率化を図るための端末等の整備に要する経費	9,200	総務部
	A I ・ R P A 関係経費	データ入力等の単純作業を縮減し、業務の効率化を図るためのRPAやAI-OCRなどの利用に要する経費	10,000	総務部
◎	ビッグデータ活用実証事業	民間企業に蓄積されたデータを活用し、効果的な施策の推進やE B P M（根拠に基づく政策立案）の推進を図るための実証事業に要する経費	990	総務部
	デジタル外部人材関係経費	民間の知見を活かして本市のDXを推進するため、外部人材を招へい	12,897	総務部
☆	大気汚染監視測定機器整備事業費	大気中の窒素酸化物測定装置の更新に要する経費。更新に合わせて記録装置をデジタル化	6,500	生活環境部
<b>脱炭素社会の実現に向けた取組の推進</b>				
◎	第2次環境基本計画策定事業費	本市の目指す将来像や目標を示す環境行政のマスタープランである第2次環境基本計画の策定に要する経費	3,700	生活環境部
◎	蒸気配管等断熱化事業費（本庁舎分）	燃料使用量を削減し、CO2排出量とランニングコストを抑制することを目的として、市役所本庁舎のボイラーのバルブ及び配管を断熱化	743	総務部
◎	蛍光灯LED化改修事業費（学校給食センター）	電気使用量を削減し、CO2排出量とランニングコストを抑制することを目的として、センター内の照明機器をLED化	5,000	教育部
	校舎等耐震補強等事業費（桂岡小）【再掲】	校舎・屋内運動場の耐震補強工事、校舎トイレの洋式化等改修及び照明設備の改修(LED化)、プール改修等	870,000	教育部
	葬斎場再整備事業費（火葬炉設備改修等）	令和2年度からの火葬炉使用料有料化に合わせ、同年度から計画的に大規模改修を行い、施設の延命化を図る。 ・令和5年度 火葬炉及び火葬炉化粧扉の改修、照明機器のLED化	89,500	生活環境部
	CO2削減・省エネ最適化診断事業費	市有施設において、具体的なCO2削減効果や経費削減効果が可視化される「省エネ最適化診断」を実施。令和4年度は4施設で実施し、令和5年度は新たに2施設で実施	21	生活環境部
<b>多様性を認め合う社会の実現</b>				
◎	パートナーシップ制度推進事業費	性的マイノリティーの方々暮らしやすい社会の実現のため、「パートナーシップ制度」の導入や、周知啓発活動に要する経費	231	生活環境部

## [Ⅲ] 魅力を活かしたまちづくり

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>「歴史」の魅力を活かしたまちづくり</b>				
◎	歴史的風致維持向上計画推進経費	国の支援制度を活用し、歴史を活かしたまちづくりを推進するため、歴史まちづくり法に基づく小樽市歴史的風致維持向上計画を策定	6,000	建設部
◎	日本遺産推進協議会補助金	令和3年に日本遺産候補地域に認定され、令和6年度の日本遺産認定を目指す「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～」の事業主体である小樽市日本遺産推進協議会への補助	3,100	産業港湾部
	日本遺産地域活性化事業費	日本遺産「北前船寄港地・船主集落」、「炭鉄港」のストーリー及び構成文化財を活用し、シビックプライドの醸成と観光誘客につなげるため、日本遺産連盟が主催する日本遺産フェスティバルへの参加や、北前船子どもフェリー使節団（加賀市への派遣）に要する経費	835	産業港湾部
◎	小樽運河100周年プロジェクト開催事業費補助金	令和5年度に小樽運河が竣工100周年を迎えることから、「小樽運河100周年プロジェクト」と題し、秋から冬にかけてロングランイベントを開催する小樽運河100周年プロジェクト実行委員会に対する補助	2,000	産業港湾部
◎	全国町並みゼミ小樽大会補助金	第46回全国町並みゼミ小樽大会の開催費用の一部を補助	2,000	建設部
	重要文化財旧日本郵船小樽支店保存修理工事費	本市を代表する重要文化財である建造物の保存・活用を図るための耐震補強工事及び保存修理	263,748	教育部
<b>「港」の魅力を活かしたまちづくり</b>				
	国直轄工事費負担金第3号ふ頭岸壁改良事業費	老朽化した施設の長寿命化及び大型クルーズ船の接岸を可能とするための改良工事 ・令和5年度 17番岸壁舗装工（L=164.3m） 上部工・付属工（L=96.0m） 海上地盤改良工（L=82.3m） ドルフィン（L=38.0m） ※国直轄事業 令和5年度全体工事費 720,000千円 （うち市負担 1/3=240,000千円）	240,000	産業港湾部
	基部緑地整備事業費	賑わいや魅力づくりを目的に、市民や観光客が集うことができる空間として、第3号ふ頭基部を緑地として整備 ・令和5年度 護岸改良、緑地整備 ・令和6年度以降 緑地整備 ほか	49,200	産業港湾部
	小型船だまり整備事業費	第3号ふ頭及び周辺再開発計画に基づき、小樽港で運航している観光船を第3号ふ頭基部に集約 ・令和5年度 物揚場整備（L=50.0m） 棧橋整備（L=25.0m） ・令和6年度以降 物揚場整備、棧橋整備	241,400	産業港湾部
◎	観光船ターミナル整備事業費	観光船の発着を集約する小型船だまりの整備に合わせて、観光船ターミナルを整備 ・令和5年度 基本・実施設計、地質調査 ・令和6年度以降 34号上屋解体、ターミナル建設	40,000	産業港湾部
◎	港湾管理事務所整備事業費	第3号ふ頭基部及び周辺再開発に伴い解体される港湾室庁舎の整備 ・令和5年度 用地購入、用地測量、基本・実施設計、地質調査 ・令和6年度以降 港湾管理事務所建設	37,459	産業港湾部
	小樽港クルーズ推進事業費	官民協働の「小樽港クルーズ推進協議会」によるクルーズ船の誘致活動や受入態勢強化の取組に要する経費	13,500	産業港湾部
	環日本海クルーズ推進事業費	日本海側クルーズの寄港促進とブランド化を図るため、小樽港、秋田県3港、伏木富山港、京都舞鶴港、境港の5地域の共同でクルーズ船の誘致活動を実施	1,333	産業港湾部
<b>新幹線を活用したまちづくり</b>				
	新小樽（仮称）駅周辺駐車場等整備関係事業費	新小樽（仮称）駅周辺のまちづくりを進めることを目的として、市が主体となって整備する施設等に関する設計・検討及び調査に要する経費。令和5年度は、新駅の利用促進に資する立体駐車場や附帯施設の基本設計等を実施	37,000	建設部
	北海道新幹線活用小樽まちづくり協議会関係経費	北海道新幹線の開業効果を最大限活用したまちづくりを目的とする官民連携の協議会を開催。令和5年度は、新小樽（仮称）駅の駅舎デザイン市民投票を実施	400	建設部

## [IV] その他の主要事業

新規:○ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>各種災害に備えた、消防、防災、除排雪体制の充実</b>				
	救急業務高度化推進事業費	高規格救急自動車2台の更新	77,095	消防本部
◎	消防・防災施設整備費（消防団小型ポンプ付積載車）	消防団の強化を目的として、小型動力ポンプ付積載車1台を整備	18,068	消防本部
◎	災害状況案内サービス関係経費	光回線を使用した電話案内サービスにより災害状況案内を行うために要する経費	5,500	消防本部
◎	庁舎等改修事業費（消防本部屋内訓練室等）	災害時の拠点となる施設を整備し、大規模災害時に対応できる受援体制の確立を図るため、消防本部屋内訓練室等を改修	30,000	消防本部
	防災関係経費（避難支援事業）	土砂災害等ハザードマップや防災啓発チラシ作成のほか、避難行動要支援者（高齢・障害等の理由により自力での避難が困難な方）の避難を支援するための名簿等の作成に要する経費	700	総務部
	除雪費（維持課）	冬期間における円滑な道路交通を確保し、市民の快適な冬の暮らしや経済活動を支えるため、バス路線及び主要通学路を優先した、計画的で効率的な除排雪を実施	1,850,000	建設部
	ロードヒーティング更新事業費	老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新 ・令和5年度 入船南線、桜8号線、奥沢3丁目通線、 廐中央線、桜5号線、上赤岩旧道線	150,000	建設部
	建設機械整備費	安定的な除排雪体制確保のため、市所有の除排雪機械を計画的に更新・増強し、除排雪業務受託者に貸与 ・大型ロータリ除雪車2台更新 ・凍結防止剤散布車1台増強	145,000	建設部
<b>魅力ある観光の推進</b>				
☆	観光誘致促進事業費補助金	一般社団法人小樽観光協会が実施する観光誘致促進の取組に対する補助。令和5年度は、市内宿泊者等へ観光情報を案内するなど、夜の観光振興事業の取組を強化	8,700	産業港湾部
☆	おもてなし推進事業費	観光事業者のホスピタリティの向上を図るため、アドバイザーを招へい。令和5年度から3か年をかけて「小樽版おもてなし認証制度（仮称）」を構築	3,658	産業港湾部
☆	外国人観光客誘致広域連携事業費補助金	行政と経済団体の連携により、世界に小樽観光の魅力を発信し、訪日外国人観光客の誘致を推進。令和5年度は、シンガポールをターゲットに現地旅行会社へのセールスコールのほか、現地旅行会社を招へいし誘客を促進	6,000	産業港湾部
☆	教育旅行誘致促進事業費	教育旅行誘致のため、説明会参加やガイドブック配布のほか、市からの販売計画（道外高校、小樽市内1泊以上）の承認を受けた旅行会社に対し、宿泊実績に応じた補助金を支給。令和5年度は補助金の予算を増額し取組を強化	10,000	産業港湾部
	観光客動態調査事業費	今後の観光施策推進のための基礎資料とするため、小樽市を訪れる観光客の動態や消費金額などを調査（5年に1度の調査）	6,600	産業港湾部
<b>健康づくりと高齢者の生きがいづくりの推進</b>				
☆	特定健康診査等事業費	国保加入者の特定健康診査受診率向上のため、受診に係る自己負担額を無料とし、10月末までの早期受診者全員にQUOカードを贈呈（11月以降は抽選）。令和5年度は、電話による受診勧奨などの受診率向上の取組を強化するほか、一部CTを活用した特定保健指導を実施	83,999	福祉保険部
☆	地域包括支援センター運営事業費	利用ニーズの高い東南部圏域における支援体制強化のため、東南部地域包括支援センターに職員1名を増員	125,000	福祉保険部
☆	保健・介護一体的実施推進事業費	健康寿命の延伸を目指すため、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について実施圏域を3→4圏域に拡大し、全圏域で実施	12,500	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（債務負担分）	70歳以上の市民に対し、「ふれあいバス」（バス又は鉄道の利用助成）を交付	163,178	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（新年度計上分）		27,273	福祉保険部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
<b>持続可能な交通ネットワークの構築</b>				
	生活バス路線運行費補助金	市民の生活に必要なバス路線の維持及び確保を図るため、国の補助金で補填しきれないバス事業者の収支不足額を補填	85,500	建設部
☆	北海道新幹線並行在来線関係経費	バス転換とする方向性が決定した並行在来線について、代替バスの運行ルートやダイヤ等の検討に要する経費。令和5年度は、検討中のルート案についてバス運行実験を実施	600	建設部
<b>コミュニティ活動の支援と地域の安全確保・防犯体制の推進</b>				
☆	総連合町会補助金	総連合町会の円滑な運営のために要する経費を補助。令和5年度は、燃料費や物価高騰に対する暫定措置として町会活動支援補助金を交付	15,127	生活環境部
	街路防犯灯設置費補助金	街路防犯灯の新設及び既存街路灯具の改良・更新に要する費用の一部を補助。	1,388	建設部
<b>森林整備の推進</b>				
	森林環境整備事業費	未整備森林所有者への管理意向調査に基づく、管理実施権集積計画の作成。森林機能の普及啓発及び木材利用の推進 ・旭展望台周辺の大型看板の更新、パイオトイレの設置 ・おたる自然の村の木製アスレチック遊具の更新（3年目）	17,900	産業港湾部
<b>公共施設等の老朽化対策と将来に向けた最適化</b>				
◎	新総合体育館基本計画策定事業費	令和4年度策定の基本構想に基づき、諸室の面積や配置、事業手法など、より具体的な内容を定める基本計画の策定に要する経費	14,800	教育部
	手宮公園競技場整備事業費（インフィールド改修）	日本陸上競技連盟の第3種公認陸上競技場として必要なインフィールドの改修	60,000	教育部
	公営住宅建替事業費	老朽化した塩谷地区の市営住宅の集約建替え ・令和5年度 新塩谷B住宅の基本・実施設計等 ・令和6年度以降 新塩谷B住宅建設	73,480	建設部
	市民会館大規模改修事業費（舞台設備改修等）	小樽市公共施設長寿命化計画に基づき、令和13年度以降の第2期での建替えを見据えた設備等の改修工事 ・令和5年度 舞台吊物ワイヤー交換 ほか	90,000	生活環境部
	葬斎場再整備事業費（火葬炉設備改修等）【再掲】	令和2年度からの火葬炉使用料有料化に合わせ、同年度から計画的に大規模改修を行い、施設の延命化を図る。 ・令和5年度 火葬炉及び火葬炉化粧扉の改修、照明機器のLED化	89,500	生活環境部
	葬斎場再整備事業費（調分費）	火葬炉等の改修に合わせて電動リフト台車2台を更新	4,730	生活環境部
<b>ふるさと納税の促進</b>				
	ふるさと納税関係経費	「ふるさと納税」制度による寄附者への返礼品として地場産品を贈呈	478,788	産業港湾部
◎	企業版ふるさと納税関係経費	「企業版ふるさと納税」制度による寄付を促進するため、企業版ふるさと納税サイトへの掲載に要する経費	110	総務部
<b>新型コロナウイルス感染症対策</b>				
	新型コロナウイルス感染症対策事業費	新型コロナウイルス感染症患者の治療、感染拡大防止及び抑制のため、入院医療費の扶助、有症状者及び濃厚接触者の行政検査を実施	46,796	保健所
	新型コロナウイルス検査事業費	新型コロナウイルス感染症検査体制を維持するため、試薬や消耗品を確保	1,986	保健所
	高齢者施設等職員PCR検査事業費	施設内でのクラスター発生を未然に防止するため、高齢者や障がい者の入所施設、通所型施設及び訪問型施設の職員に対し定期的なPCR検査を実施	21,465	保健所
	クラスター対策事業費	患者の健康観察のための保健師等派遣や、自宅療養者に対する療養物資の配達、相談窓口や健康観察フォローアップセンターの運営等に要する経費	205,890	保健所
	感染症患者宿泊療養施設等移送事業費	感染対策がされている車両を保有している業者へ委託し、新型コロナウイルス感染症患者を宿泊療養施設や医療機関に移送	16,997	保健所
	受診・相談センター設置事業費	24時間電話相談対応の受診・相談センター運営に要する経費	9,900	保健所
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種事業に係る体制確保	589,265	新型コロナウイルスワクチン接種対策本部
	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	新型コロナウイルス感染症のワクチン接種	494,817	新型コロナウイルスワクチン接種対策本部